

定例記者会見資料



公立大学法人
島根県立大学

○日 時	平成24年10月12日(金) 11時00分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none">・第13回海遊祭の男装女装コンテスト開催中止について……………【資料1】・「Garden of Hope(平岡都さん記念花壇)」の植え替え作業……………【資料2】・3キャンパス合同学生ボランティア交流会……………【資料3】 <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none">・受験生向けメッセージビデオ完成……………【資料4】・客員教授中村丁次公開授業の開催……………【資料5】・客員教授アーサー・ビナード氏講演会の開催……………【資料6】
○資料提供項目	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none">・島根県立大学総合政策学会特別講演会の開催……………【資料7】・書籍の出版……………【資料8】・平成25年度島根県立大学アドミッション・オフィス入試の 志願状況のお知らせ及び報道取材のご協力……………【資料9】・平成24年度島根県立大学(浜田C)進路懇談会……………【資料10】 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none">・「平成24年度島根県がん相談員等中央研修会」の開催……………【資料11】・進路セミナー【キャリアデザイン構築講座】……………【資料12】
○行事予定	

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。

なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200

出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200

松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525



マスコットキャラクター「オロリン」です。

平成24年10月 9日

島根県立大学 浜田キャンパス

事務局次長 齋藤

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

TEL0855-24-2200(代表)FAX0855-24-2208

第13回海遊祭の男装女装コンテスト開催中止について（学長コメント）

10月7日(日)・8日(月)の両日に開催された島根県立大学浜田キャンパス第13回海遊祭の初日に「Mr. 美女&Ms. 美男コンテスト」という男装女装コンテストが予定されていました。

このコンテストは平成20年度から毎年続いている企画で、主催者の海遊祭実行委員会（学生で構成）が運営し、ファッションを中心とした審査を観客にってもらう内容でした。

開催前日の10月6日（土）に性同一性障害の支援団体から「性同一性障害者への配慮が念頭になく、開催すれば心と体の性が一致しない人を蔑視することを意味する」と指摘があり、海遊祭実行委員会は関係者と協議の結果「配慮が足りなかった」としてコンテストの中止を決定しました。

平成15年7月、「[性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律](#)」が公布され、平成16年7月から施行されました。これによって、性同一性障害の方々の人権が尊重される社会に前進しましたが、そのことに対する理解が十分でないため、性同一性障害の方々には差別や偏見の眼差しで見られることが多く、就職や住宅を借りる際や銀行などの窓口の対応など社会生活を送る上で様々な困難に直面されています。

人権を尊重するよう学生に対し教育指導していくべき立場にある大学が、学生が主催・運営している企画とはいえ、5年間も看過していたことについては誠に遺憾であります。

大学としては、今後、性同一性障害の方々が見直面する生活上の困難や差別解消への取組などを改めて学ぶとともに、偏見や差別の解消を目指すため、学生及び教職員に対する啓発に取り組みます。

【参考】

海遊祭実行委員会のHPアドレス

<http://kaiyusai13.web.fc2.com/newpage2.html>

平成24年10月12日
島根県立大学 浜田キャンパス
総務課 宍戸
TEL : 0855-24-2200

「Garden of Hope(平岡都さん記念花壇)」の植え替え作業について

1. 趣旨

尊い命を奪われた平岡都さんの御霊を慰め、彼女が抱いた「夢」を引継ぎ、一人ひとりが自らの「夢」を実現することを誓って設置した花壇（「Garden of Hope」）の植え替え作業を行うと共に、安全安心・防犯の誓いを新たにする。

2. 実施内容

- (1) 日時 10月26日（金）12:30～13:00
- (2) 場所 花壇（「Garden of Hope」）前
- (3) 主催 島根県立大学、島根県立大学学友会
- (4) 内容
 - ・ 黙禱
 - ・ 学長あいさつ
 - ・ 花壇の植え替え作業



花壇全景 (H24. 10. 5)

資料提供：平成 24 年 10 月 12 日

担当：浜田キャンパス

交流研究課（地域連携推進室）岡崎

TEL 0855-24-2396

3 キャンパス合同学生ボランティア交流会について

島根県立大学・島根県立大学短期大学部地域連携推進センターでは、飛鳥祭(松江キャンパス)開催に合わせてボランティア活動に積極的に取り組んでいる学生を集めた3キャンパス合同の“交流会”を開催します。

普段、十分に交流のできない3キャンパスの学生(サークル)同士が集まり、自らの経験談を語り合うこととお互いを高め合う交流を行います。

記

1. 目的

ボランティア活動に取り組んでいる3キャンパスの学生が一同に会し交流することで、異なった活動視点を認識し合い、刺激を受け合うことにより、今後のボランティア活動の質を高める。

あわせて、学生間ネットワークを構築し、単独キャンパスで取り組みにくい案件にも対応できる連携活動策を模索する。

2. 日時

平成 24 年 10 月 14 日(日)12:00~17:30 (同時開催：松江キャンパス飛鳥祭 2 日目)

3. 場所

島根県立大学短期大学部 体育館 1 階 おはなしレストランライブラリー 外

4. スケジュール

◇交流会 1 部 (12:00~) ランチミーティング

◇交流会 2 部 (13:00~) 交流会

- ・活動報告「おはなしレストランライブラリー」の読み聞かせ活動外
- ・懇話会(実体験等の語り合い)

◇交流会 3 部 (14:30~) 学生ボランティア講習会

- ・島根県立青少年の家(サン・レイク)職員による講習等

◇交流会 4 部 (16:00~) 学生ボランティアサークル交流会

- ・浜田キャンパスの学生団体<ゆるりの会>事業である「はまだ・絵本」~ご当地絵本活性化事業~のワーキングショップを実施。
- ・「はまだ・絵本」とは、昨年度浜田キャンパス学生を対象とし石中央商工会主催で実施された産業コンテスト「MAKE DREAM 2011」において地域資源である石州和紙を活用したビジネスプランで、最優秀賞を受賞した。
- ・これを実現すべく石中央商工会をはじめ、浜田市、関係事業所等の協力得て、また資金面では公益信託しまね女性ファンド助成事業に採択されたこと等を受け、絵本作成に取り組んでいる。
- ・この度、3 キャンパスの学生も一緒に作成の手伝いをしてもらうことで学生連携の気運醸成に寄与させ、新しい活動分野も体感する。

5. 参加予定者数(一般聴講は交流会 2 部(13:00 頃)から可)

浜田キャンパス 20 名、出雲キャンパス 15 名、松江キャンパス 15 名

なお、東日本大震災復興ボランティア隊等と一緒に活動した島根大学学生にも案内している。

平成 24 年 10 月 12 日

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス
教務学生課

(担当) 吾郷・雪吹

(電話) 0852-20-0216

受験生向けメッセージビデオ完成
～エンディングに山根万理奈さんからのメッセージも～

このたび、島根県立大学短期大学部松江キャンパスは、受験生に向けたメッセージビデオをウェブサイトで公開開始します。「自分の夢をつかんで欲しい」という想いを込めて、在学生、卒業生、教員等が出演しています。エンディングには、本学卒業生のシンガーソングライター、山根万理奈さん（本学広報大使）が登場します。

- ◆公開日：平成 24 年 10 月 12 日（金）午後～
- ◆URL：<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/pv/>



島根県立大学短期大学部公開授業



受講料無料

問い合わせ：島根県立大学短期大学部
健康栄養学科 名和田
TEL0852-20-0233

社団法人日本栄養士会前会長である中村丁次先生に、管理栄養士・栄養士に求められること、管理栄養士・栄養士に関わる最新の話題についてお話いただきます。

日	時	平成 24 年 11 月 11 日(日) 9:30~11:00
場	所	島根県立大学短期大学部松江キャンパス大講義室
内	容	「これからの管理栄養士・栄養士に求められること」
講	師	神奈川県立保健福祉大学 中村 丁次 学長 公益法人日本栄養士会前会長（現名誉会長） 島根県立大学短期大学部松江キャンパス客員教授



講師ご紹介

山口県生まれ。徳島大学医学部栄養学科卒業、医学博士(東京大学医学部)、平成 23 年より神奈川県立保健福祉大学学長

〈主な役職〉 日本臨床栄養学会理事、日本栄養改善学会理事、日本栄養食糧学会評議員、聖マリアンナ医科大内分沁代謝内科客員教授

〈主な著書〉 『こんな食事が病気を防ぐ』 講談社
『栄養食事療法必携』 医歯薬出版
『食事指導の ABC』 日本医事新報社

平成 24 年 10 月 12 日
島根県立大学
松江キャンパス
総合文化学科
担当者 小玉
電話 0852-20-0228

島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）客員教授
アーサー・ビナード氏講演会の開催について

1. 目的・理由

平成 24 年度松江キャンパス客員教授のアーサー・ビナード氏の講演会を本キャンパスで開催し広く県民にも公開する。

2. 日時・期間：平成 24 年 10 月 24 日(水)10 時 40 分～12 時 10 分

3. 場所・会場：島根県立大学短期大学部松江キャンパス
大講義室

4. 企画者

島根県立大学短期大学部 総合文化学科（学科長：小玉容子）

5. 内容・対象

講演題目： **だますも「文化」、うたぐるも「文化」**

アメリカ生まれの日本語詩人が、日米の「文化」、「ことば」と
「文化」、「文化菌」の秘密まで語りつくします

※アーサー・ビナード氏略歴など別添

6. 出席者・参加人数

総合文化学科 1 年生 145 名、教員 17 名

外部聴講者 50 名程度

7. 参加方法・参加費

当日受付（先着順で席が埋まり次第受付終了）

参加費は無料

平成 24 年度客員教授

松江キャンパス

客員教授（総合文化学科）

氏名：Arthur Binard (アーサー・ビナード)

現職：詩人、絵本作家、随筆家、翻訳家

略歴：1967年、ミシガン州(アメリカ合衆国)生まれ。1990年、ニューヨーク州コルゲート大学英米文学部卒業後、同年来日。2001年には、詩集『釣り上げては』(2000、思潮社)で中原中也賞受賞。2005年には、エッセイ『日本語ぽこりぽこり』(2005、小学館)で講談社エッセイ賞受賞。2006年には、絵本『ここが家だ ベンシャーンの第五福竜丸』(2006、集英社)で日本絵本賞受賞。2008年には、詩集『左右の安全』(2007、集英社)で山本健吉文学賞(詩部門)受賞。その他、詩集に『釣り上げては』(2000、思潮社)、訳詩集に『日本の名詩、英語でおどる』(2007、みすず書房)、絵本に『くうきのかお』(2004、福音館書店)、翻訳絵本に『ダンデライオン』(2005、福音館書店)、エッセイ集に、『日々の非常口』(2009、朝日新聞社)等々多数。日本語、英語、日米の文化、絵本など、どのテーマを取っても学生や教職員、地域の人々にとって関心の高い分野であり、貴重な学びの機会となると考える。

今回の講演では、『だますも「文化」、うたぐるも「文化」』と題して、アメリカ生まれの日本語詩人が、日米の「文化」、「ことば」と「文化」、「文化菌」の秘密まで語りつくします。

平成 24 年 10 月 12 日
島根県立大学浜田キャンパス
担当者：交流研究課 岡田・前原
電話：0855-24-2201

島根県立大学総合政策学会特別講演会の開催について

島根県立大学総合政策学会では、各界の第一線で活躍されている文化人、経済人等を講師に迎え、教員・学生はもとより地域住民の皆様を対象に講演会を開催しております。

今回は下記のとおり、「盆地から世界へ—西周の知性をめぐって—」をテーマに印刷博物館館長・東京大学文学部名誉教授の樺山 紘一（かばやま こういち）氏をお迎えして開催いたします。

記

- 講 師 印刷博物館館長・東京大学文学部名誉教授
樺山 紘一（かばやま こういち） 氏
- 演 題 「盆地から世界へ—西周の知性をめぐって—」
- 日 時 平成 24 年 11 月 9 日（金） 15 時 00 分～16 時 30 分まで
- 会 場 島根県立大学 講堂

◇【講師プロフィール】

印刷博物館館長、東京大学文学部名誉教授。専門は、西洋中世史、西洋文化史。東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科修士課程修了。京都大学人文科学研究所助手、東京大学文学部教授、同大学文学部長、国立西洋美術館館長などを経て、現職。日本学術会議第一部会員などを歴任し、2005 年には紫綬褒章を受章。主な著書として、『ゴシック世界の思想像』（岩波書店、1976 年）、『「地域」からの発想』（日本経済新聞社、1979 年）、『ルネサンス』（講談社、1993 年）、『異境の発見』（東京大学出版会、1995 年）、『岩波講座世界歴史／全 28 巻・別巻』（編著、岩波書店、1997～2000 年）、『地中海—一人と町の肖像—』（岩波書店、2006 年）、『旅の博物誌』（千倉書房、2007 年）、『新・現代歴史学の名著—普遍から多様へ—』（編著、中央公論新社、2010 年）など多数。

※入場は無料です。

島根県立大学総合政策学会は、総合政策学に関わる研究、発表及びその他本学設立の趣旨にかなう幅広い分野に関する研究活動並びに内外の学者、研究者等を招待した研修とその報告活動を目的としており、本学の教員、学生を主な会員としています。

年 2 回特別講演会の開催を行うほか、「総合政策論叢」の発刊、学生表彰などの活動を行っております。

平成 24 年 10 月 12 日
島根県立大学浜田キャンパス
担当者：交流研究課 佐草
電話：0855-24-2201

書籍の出版について

昨年開催した北京大学との合同国際シンポジウム（H23.10.21 会場:島根県立大学）の成果本が出版されましたのでご報告します。

タイトル：

『転形期における中国と日本—その苦悩と展望』 飯田泰三・李曉東編

出版社：

国際書院

概要：

第一に、日本でも高く評価されている中国の国際政治学者 王逸舟氏がその重厚な論文のなかで、転換期における中国外交の問題点についてリアリズムの立場から優れた分析を行った点。

第二に、若手中心の研究者からなる日中両国の執筆者が、中国と日本がそれぞれ抱えている苦悩を正面から取り上げ、細部に切り込んだ鋭い分析を展開している点。

第三に、日中両国の学者の間の理性的で率直な討論を「総合討論」に反映した点。

平成24年10月12日
島根県立大学
事務局アドミッション室
(担当) 石飛、松崎
(電話) 0855-24-2203

平成25年度島根県立大学アドミッション・オフィス入試の 志願状況のお知らせ及び報道取材のご協力をお願いについて

島根県立大学で平成24年10月20日(土)、21日(日)に実施いたしますアドミッション・オフィス入試(総合評価型)の志願状況をお知らせいたします。

試験の取材につきましては、下記によりご協力を賜りますようお願いいたします。

記

取材について

取材対象及び取材会場

- ・ 選抜区分：アドミッション・オフィス入試(総合評価型)
- ・ 取材会場：面接控室<講義研究棟2F 演習室4>

取材上の注意事項

- ・ 取材を希望される報道機関は、10月20日(土) **8時40分に本部棟1F玄関ロビーに集合してください。**(報道機関の腕章を着けてください。)
- ・ 面接控室内の取材時間は、**8時50分から9時まで**とします。
- ・ 試験前の受験者への個別インタビューはお控えください。
- ・ 受験者へ動揺を与えないよう注意してください。
- ・ 受験者本人が特定される撮影はお控えください。(特に受験生の前方からの撮影はご遠慮ください。)
- ・ 面接控室以外への立ち入りは、原則として認めません。
- ・ その他取材に当たっては、取材対応担当者の指示にしたがってください。

取材対応担当者

島根県立大学事務局 事務局長 藤原弘
電話) 0855-24-2203

1. 募集人員と志願者数

区 分	募集人員	<u>志願者数</u> (確定)
アドミッション・オフィス	20名	68名

2. 出願期間

平成24年10月3日(水)～10月9日(火)【消印有効】

3. 試験日程等： 平成24年10月20日(土)、21日(日) 場所：島根県立大学

10月20日(土)

時間	項目	備考
～08:50	受験者面接控室入室	(第1～第3グループ)
～10:45	受験者面接控室入室	(第4～第5グループ)
09:10～12:10	面接試験	各受験生の面接時間は約30分
～12:40	受験者面接控室入室	(第6～第8グループ)
～14:35	受験者面接控室入室	(第9～第11グループ)
～16:30	受験者面接控室入室	(第12～第14グループ)
13:00～18:30	面接試験	各受験生の面接時間は約30分

※21日(日)は、引き続き個別面接を実施(面接日を21日に指定している志願者のみ)

4. 確定受験者数の発表

平成24年10月21日(日) 12:00頃 島根県立大学ホームページで発表

<http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/data/>

※ 必要に応じ電話でお問い合わせください。

5. 今後の予定

合格発表 平成24年10月26日(金)

入学手続期間 平成24年11月12日(月)から平成24年11月15日(木)

※アドミッション・オフィス入試(総合評価型)の概要

受験生に、本学の理念、教育目標、カリキュラムの特色、求める学生像を十分に理解してもらった上で、能力・適性、学習意欲、目的意識を総合的に判定する選抜です。このため、相談及び面接等に十分な時間をかけています。

平成15年度(平成16年度入学)から実施しており、今回が10年目となります。

【過去の状況】

入学年度	募集人員	一次面談	二次面談	うち県内	合格者	入学者	うち県内
22年度	20名	117名	80名	16名	28名	28名	4名
23年度	20名	77名	55名	9名	23名	23名	4名
24年度	20名	71名	53名	6名	20名	20名	2名
25年度	20名	72名	68名	20名			

平成 24 年 10 月 12 日
 島根県立大学浜田キャンパス
 キャリア支援室
 担当者 坂田
 電話 0855-24-2202(内線 202)

平成 24 年度島根県立大学（浜田 C）進路懇談会開催について

学生、保護者及び大学関係者が一堂に会して、学修や大学生活及び進路に関する情報交換により情報の共有を図ることを目的とする。

- 開催日 平成 24 年 10 月 28 日（日）10：00～15：20
- 場 所 島根県浜田市 島根県立大学内 講堂、体育館
- 対象者 浜田キャンパス 1 年生～3 年生の学生及び保護者
- 内 容
 - ◇10:00～12:10 全体会（講堂）
 - ・ 10:00～10:15 学長挨拶
 - ・ 10:15～11:00 特別講演 …(株)日本レーザー代表取締役社長 ※日本でいちばん大切にしたい会社大賞（中小企業庁長官賞） こんどうのぶゆき 近藤宣之氏
 - ・ 11:10～11:25 成績表の見方 …教務部長 わたなべ のぞみ 渡部 望 教授
 - ・ 11:25～12:10 県大の就職支援 …キャリアセンター
副センター長 きたむら まさき 北村 真紀 教授
 - ◇13:00～15:20 ゼミ懇談会（体育館）
 - ・ 個別面談 … 進路、学業、学生生活など 1 組 20 分程度

昨年の状況

全体会出席 97 組（137 人）

懇談会出席 69 組

< 昨年の様子 >



平成24年10月12日
島根県立大学 出雲キャンパス
看護学部 平野 文子
管理課 岩成奈々恵
電話 0853-20-0200

「平成24年度島根県がん相談員等中央研修会」の開催について

1. 研修のねらい

- ・島根県内のがん患者やその家族が身近な医療機関の相談員に、がんに関する相談ができるよう、相談対応の実践力を高める。
- ・がん相談支援において、患者支援の重要な担い手である家族への理解を深め、その対応について学ぶ。

2. 日時

平成24年10月28日（日） 10時～17時

3. 会場

島根大学医学部看護学科棟 N12講義室
(出雲市塩冶町89-1番地)

4. 主催・共催

1) 主催

島根県

島根県立大学出雲キャンパスがん相談員研修委員会

2) 共催

島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談員部会

5. 内容・対象

1) 内容

○講義と演習

- ・テーマ「家族へのケア」～ケアギバー（Care giver）であり、ケアテイカー（Care taker）でもある家族を理解する～

- ・講師：^{ふくち}福地 ^{ともほ}智巴 氏 / 静岡県立静岡がんセンター 疾病管理センター
医療ソーシャルワーカー 主幹

2) 対象

島根県内の病院でがん相談に携わる医療ソーシャルワーカー、看護師など

6. 参加方法

1) 参加方法

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXにて「島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局」へ申し込む。

2) 参加費

無料

7. これまでの経緯や今回の特徴など

この研修会は、平成23年度から島根県立大学出雲キャンパスが島根県から委託を受け実施している、「がん相談員等資質向上事業」の一つである、「がん相談員研修事業」の一環として行うものです。

今年度は、研修の企画にあたり、県内のがん相談に携わる方にニーズ調査を実施し、要望の高かった「患者・家族の心理的側面の理解」を取り上げ、中でもがん患者の支援において重要な担い手となる家族に焦点を当てた研修内容となっています。

講師には、静岡県立静岡がんセンター 医療ソーシャルワーカー 福地智巴氏を迎え、「家族アセスメントの重要性」「アセスメントを導くための聴き方」「聴くためのカウンセリングスキル」「家族の悲嘆について」などについて、講義・演習を予定しています。



島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコットキャラクター
オロリン

平成24年度 島根県がん相談員等中央研修会

- ねらい ・島根県内のがん患者やその家族が身近な医療機関の相談員に、がんに関する相談ができるよう、相談対応の実践力を高める。
・がん相談支援において、患者支援の重要な担い手である家族への理解を深め、その対応について学ぶ。
- 主催 島根県
島根県立大学出雲キャンパス がん相談員研修委員会
- 共催 島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談員部会
- 日時 平成24年10月28日(日) 10時～17時
- 会場 島根大学医学部看護学科棟 N12講義室
(出雲市塩冶89-1)
- 対象 がん相談に携わる医療ソーシャルワーカー・看護師など
- 参加費 無料

【プログラム】

9:30 ～ 9:55

受付

9:55 ～ 10:00

オリエンテーション

10:00 ～ 10:05

開会挨拶

10:05 ～

講義と演習

「家族へのケア」

～ケアギバー(Care giver)であり、ケアテイカー(Care taker)でもある家族を理解する～

- ・家族アセスメントの重要性
- ・アセスメントを導くための聴き方
- ・聴くためのカウンセリングスキル
- ・家族の「悲嘆」について 等

講師：静岡県立静岡がんセンター 疾病管理センター
医療ソーシャルワーカー 主幹 福地 智巴 氏

17時

終了

※申込締切：平成24年10月18日(木)

- ・参加を希望される方は、別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。
- ・当日の昼食は各自でご用意ください。(会場での飲食は可能です)
- ・会場周辺に飲食店はあまり多くありません。

問い合わせ先：島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局 安食
(TEL/FAX:0853-22-6522)

平成24年10月12日
島根県立大学 出雲キャンパス
看護学部 吾郷美奈恵
電話0853-20-0200(代)

【キャリアデザイン構築講座】の開講について

1. 目的 自分自身の特性を理解し、看護職として広い視野で将来の可能性を考える。
2. 日時 平成24年10月17日(水)13:10～16:20
3. 場所 島根県立大学出雲キャンパス2号館 3階 大講義室
4. 参加者 看護学部1年次生、その他希望する学生及び教職員
5. 内容
講演1 「私が看護職として歩んできた道」
講師:①島根県立中央病院 看護局 看護師長 西村恭子氏(看護師)
②島根県松江保健所 健康増進グループ課長 沖原典子氏(保健師)
※「看護職を目指した理由やきっかけ」「大変だったこと・乗り越えられた理由」「働き続ける私を支えているもの」などについてお話頂きます。
講演2 「効き脳診断と活用法」
講師: フォルティナ(株) 今野香織(ハーマンモデルファシリテーター)
※効き脳診断により自分自身の思考特性を知り、コミュニケーション等への役立て方等についてお話頂きます。
6. その他

出雲キャンパス・キャリア委員会では看護学部が開設されたことに伴い、看護学部学生のキャリアデザイン構築を支援するプログラムについて検討してきた。この講座は、看護学部1年次生を主な対象として開講するもので、入学後半年が経過して、大学生活にも慣れたこの時期に、看護職としてのキャリアデザインについて考える場を提供するものである。

※4年間のキャリアデザイン構築講座のねらい

- 1年次生:自分自身の特性を理解し、看護職として広い視野で将来の可能性を考える。
- 2年次生:看護職としての接遇を学び、「働く」を理解する。
- 3年次生:看護職に求められる能力を理解し、主体的な就職・進学活動をする。
- 4年次生:小論文・エントリーシート、面接対策を理解し、行動できる。